

梅雨に備えて



総務課行政係 ☎0824-73-1123

6月に入り、間もなく梅雨の時期を迎えます。毎年この時期には、長雨や集中豪雨による洪水・がけ崩れなどが全国で発生し、尊い生命や財産が失われることもあります。万一のときに備え、日ごろから家庭や職場、地域などで、危険箇所や避難場所、避難経路、安否確認の方法などを確認しておきましょう。

【日々の備えと正確な情報が重要】

災害へ迅速に対応するためには、大雨や災害についての正確な情報や知識、また日ごろからの備えが大切です。次のようなことを参考に、対応を確認してみましましょう。

① インターネットによる情報提供

県では、大雨の警戒や避難のため、気象や雨量の情報をインターネットや電話により提供しています。また、携帯電話からも情報を閲覧すること

ができます。ご利用ください。

② 日ごろからの準備

いざというとき、避難生活に必要なもの（食料・飲料水・懐中電灯・ラジオ・貴重品・医薬品など）をすぐに取り出せるように、非常持ち出し袋などを準備しましょう。

③ 土砂災害の危険情報

土砂災害が起こる前には、危険箇所へ避難しましょう。次のような現象が見られたときは、すぐに安全な場所へ避難しましょう。

■ 土石流／山鳴りや立木の裂ける音

■ 石のぶつかり合う音が聞こえる

■ がけ崩れ／がけに亀裂が入り小石が落ちてくる

■ 地すべり／地面にひび割れができ、斜面から水が噴き出す

● 広島県防災情報システム

<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>

・ 携帯電話から

<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/i>



● 電話による雨量情報提供

☎0824-72-0296

安心&安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824-72-9911

最新型消防車両に更新

3月に、庄原消防署の高規格救急車・東城消防署の消防ポンプ自動車を更新しました。

高規格救急車は救命に必要な高度な救急業務を市民の皆さんに提供することができます。また、消防ポンプ自動車は消火栓や防火水槽などから吸水し、火災現場で放水活動や他の消防車両へ送水活動をする車両です。今後は、新しい車両を十分に活用して、市民の皆さんの生命、財産を守るために、安心と安全の確保に努力します。



庄原消防署
高規格救急車



東城消防署
消防ポンプ自動車

6月3日から6月9日は危険物安全週間です。

石油類をはじめとする危険物は、産業経済の発展に伴い、種類・量ともに著しく増加するとともに、幅広く活用され、国民生活に無くてはならないものとなっています。一方、危険物に関わる火災・漏えいなどの事故は近年増加傾向にあり、その原因をみると、危険物取り扱い上の誤りなど、人的要因によるものが多くなっています。危険物の取り扱いには十分に注意しましょう。

● 市街地火災想定訓練のお知らせ ●

地域住民・庄原市・消防・警察・医療機関その他の防災機関やボランティア団体などが参加して、それぞれの団体の連携を密にする総合的な火災想定訓練を行いますので、ご協力をお願いします。

とき 6月24日(日) 8時30分から(雨天決行)
ところ 庄原市三日市町
(藤本工務店第一作業場付近)